

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第2年度分

1 事業者の概要

事業者の名称	日本通運株式会社		
市内代表事業所の名称	日本通運株式会社 仙台支店		
市内代表事業所の所在地	宮城県仙台市宮城野区榴岡4丁目2番3号		
主たる事業	一般貨物自動車運送業		
事業者の該当要件	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	日本通運では、2017年4月から、「二酸化炭素排出量を2030年度までに2013年度比で30%削減する」という地球温暖化の防止に向けた目標を掲げています。当社は、この目標を達成するため、エコドライブの推進やハイブリッド車・CNG車などの環境配慮車両の導入等により、CO2をはじめとした温室効果ガスの削減に努めています。		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019年度	基準排出量	2,494 t-CO ₂	基準原単位	17.08
	目標年度	2022年度	目標排出量	2,200 t-CO ₂	目標原単位	15.03
			削減率	11.78 %	削減率	12.00 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020年度	排出量	2,024 t-CO ₂	排出原単位	15.69
			削減率	18.84 %	削減率	8.13 %
	排出量等の増減理由	コロナ渦において、輸送量が減少したことという背景もあるが、営業所毎にルートの見直しを都度行い適正化を図ることで、排出量の削減に努める事ができた。				
	第2年度	2021年度	排出量	2,005 t-CO ₂	排出原単位	14.53
			削減率	19.60 %	削減率	14.92 %
	排出量等の増減理由	環境配慮型車両設備の計画的代替の実施(2021年度実績 増車9台 減車13台) 運行管理システムにおける、動態管理の活用(適切なルート選定、指示) 点呼時の運転記録に基づいた指導の実施。				
	第3年度	2022年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位	
削減率			%	削減率	%	
排出量等の増減理由						

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	83 %	目標年度	83 %
	第1年度	100 %	実施状況の説明等	基準年度時点で実施済。未実施項目については予定なし。
	第2年度	100 %	実施状況の説明等	基準年度時点で実施済。
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	情報共有体制の整備		実施済
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		実施済
	エネルギー使用量の見える化(分計による課題発見)		実施済
	環境性能の良い車両の計画的導入		実施済
	燃費向上のための装置等の計画的導入		実施済
	エコドライブの管理		実施済
	維持管理に関する教育		実施済
	モーダルシフトの推進		実施済
	事業者連携による効率的な輸送推進		実施済
	効率的な自動車運用のためのシステム導入		実施済
	空調設定温度の管理		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体の取り組み内容	実施状況
	廃棄物削減対策の実施	当社の引越サービスは、反復資材を積極的に使用し、地球環境に配慮した引越しを実現している。クッションの敷き詰められたトラックに食器をそのまま入れて運ぶことができ、新聞紙やダンボールを使わないため、引越し時のゴミを減らすことができる。	実施済